

市営地下鉄三宮駅東改札内エレベーター改造のための追加工事について

概要

- ・設置後 35 年経過したエレベーターを更新 (R3. 3. 26 供用開始)。
- ・更新にあたり、メーカー各社生産中止の油圧式から、昇降速度も速いロープ式に変更。
- ・ロープ式に変更することで、錘(おもり)や機械のスペースが余計に必要。昇降路のコンクリート壁を広げることや、別の場所に設置することが困難であるため、かごの大きさを小さくせざるを得ないと判断。

(更新前と比べ、かご内の幅が約 30 センチ短く、奥行きは約 5 センチ長くなった。)

- ・老朽化したエレベーターを早く安全なものに更新し、ご不便をおかけする工事期間を短くするため、標準品を使用して設計工事を実施。

今後の対応

- ・バリアフリー基準を満たし、更新前と同規模の大きさのかごに改造する追加工事を行い、令和 4 年夏頃までの完成を目指す。
- ・現地工事期間は、コンクリート壁を壊して昇降路を広げるなどするため、半年近く必要。
- ・工事期間中は、西改札内エレベーターをご利用いただくことになるため、乗車駅や車両内での案内と三宮駅での誘導を行う。

